

〔平成21年7月3日（金）〕

美しい森林づくりニュース 〈NO. 137〉

～ 伝えたい木の文化、残したい美しい森 ～



発信元：林野庁 研究・保全課 森林環境保全班 企画調整係 山口
Tel：03-3502-8111（内線6216）03-3501-3845（直通）Fax：03-3502-2887

ご意見、ご質問は → <https://www.contact.maff.go.jp/rinya/form/5dd6.html>

バックナンバーは → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

◎ 第3回「美しい森林づくり全国推進会議」を開催

虎ノ門パストラルホテル（東京）

－ 麻生総理を来賓に招き、構成団体等からの活動報告を実施 －



（社）ガールスカウト日本連盟の代表の子どもたちによる活動報告を聞く壇上の方々と参加者

6月22日（月）、東京都港区・虎ノ門パストラルホテルにおいて、第3回「美しい森林づくり全国推進会議」が、発起人及び構成団体等より200名以上の参加を得て開催されました。

平成19年に設立された全国推進会議の第3回目となる会議で、出井伸之代表（クオンタムリープ株式会社代表取締役）挨拶、石破農林水産大臣の来賓挨拶に続き、発起人等を代表し、第48代横綱大鵬の納谷幸喜氏、服部幸應氏（服部栄養専門学校校長、医学博士）、亀渕昭信氏（音楽番組ディスクジョッキー、前ニッポン放送社長）よりコメントをいただきました。

また、構成団体等の活動報告として、財団法人ボーイスカウト日本連盟、古瀬誠氏（日本の森を守る地方銀行有志の会事務局代表、山陰合同銀行頭取）、全国推進会議の取組について社団法人ガールスカウト日本連盟よりそれぞれありました。

その後、会議の途中で麻生総理大臣が出席し期待の言葉があり、最後に、社団法人全国子ども会連合会による活動宣言を行い会議を終了しました。

多くの出席者からの発言及び活動報告がありましたので、今号より複数回に分けてご紹介します。今回は、出井代表と来賓出席の麻生総理の挨拶をご紹介します。(一部抜粋)

◇出井代表挨拶

私は、仕事上方々にいくのですが、海外から帰ると本当に日本の森が素晴らしことを再確認します。海外では禿げ山も多く、当たり前のように木があるとことはすごいことと感じます。

先日読んだ本に文明論の本があり、その中で日本は奇跡の国となっており、何が奇跡かという、鎖国時代に幕府が治山整備などを一生懸命にや



出井代表による主催者挨拶

っていた。城を築くために伐採しすぎたことの反動もあったようですが、昔の方たちは、我々以上にビジョンを持ってやっていたということは間違いありません。

この全国推進会議も平成19年6月に立ち上げて早いものでもう3年目に入り、この間、構成団体も47から97に増えました。木を植えることだけでなくもっと木を使うなど森林の質を上げる取組を進めるために、昨年12月には『フォレスト・サポーターズ』が創設され、約3,000の登録を記録しています。

また、3月8日を『フォレスト・サポーターズの日』として定め、前日の3月7日には、記者発表と坂本龍一さんや武井港区長をお招きしてのトークショーを行うなど、幅広い展開を図っています。

本年はこの気運を引き継ぎ、国民運動を益々盛り上げるとともに、参加する団体の数も増やし行動していきたいと思っています。

◇麻生総理大臣挨拶

日本は先進国の中で突出した森林率を有する国で、これは誇るべきことと思っています。それが、人手不足や過疎化などにより「今、森林まさに荒れなんとす」という状況になりつつある、というのが、日本全国で言われている実態なんだなと思っています。



森林というものが、木材を生み出し、また、山の土砂崩れを防ぎ、そしてご存じのように水をはぐくむということなんだと思います。

「水」「飲める水」が世界で大きな問題となり、21世紀は水の世紀と言われるようになっていきます。

森林はこのための緑の社会資本であり、これを良好に残すことが我々の大事な仕事です。過疎化などにより森林を守る人がいなくなっており、このままいくと森林資源が失われることになりかねません。そのためにも使って育てるといふ森林の再生に向けた一人ひとりの意識が大事なことです。



明治神宮の森や神戸の六甲山も植林された森林であることを例として紹介する麻生総理大臣

今、地球環境の話の中から、低炭素社会という言葉がよく使われるようになりました。炭酸ガスを吸って、また酸素に再生していくという意味でも森林の果たす役割はものすごく大きいと思っております。森林は、植えて育てていくまで何十年とかかかっていく話なので、息の長い活動です。ぜひ今後とも多くの方々が森林再生の重要さに是非目を向けて頂いて、全国に今後広がっていくことを心から期待し、またボーイスカウトやガールスカウトの人たちのこういう問題に取り組んでいく姿勢に心から敬意を表します。

子どもたちからプレゼントを受け取り満面の笑みを浮かべる麻生総理大臣



子どもたちからプレゼントを受け取り満面の笑みを浮かべる麻生総理大臣



○活動宣言

私たちは、日本の森林、林業、山村の元気を取り戻すために、山村に住む人も、都会に住む人も、お互いが手を携えて、森林への手入れや、日本の森林で育った木の利用を進めるなど、美しい森林づくりの取組を進めます。

そして、清らかな水を育み、私たちの暮らしを災害から守り、多様な生き物のすみかとなる森林の大切さを多くの人に伝え、地球温暖化を防ぐ、美しい森林を未来に引き継ぐことを誓います。

※ 「美しい森林づくりニュース」のメールマガジンの配信を始めています。

登録はこちらから → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/mail.html>